

## 道徳科学習指導案

広島市立〇〇中学校  
教諭 〇〇 〇〇

- 1 期 日 令和4年1月〇日 (〇)
- 2 学年・組 2年〇組
- 3 主題名 自己をみつめる 【A-(3)向上心、個性の伸長】
- 4 教材名 「自分」ってなんだろう？

### 5 主題設定の理由

#### (1) ねらいとする道徳的価値

人は誰しも他者から認められたい、褒められたいという欲求をもっている。一方で、他者と比較して劣等感に思い悩むことや、他者との違いから不安を感じることから、他者から好かれるように演じたり、周囲の目を気にして自分の考えを抑え込んだりしてしまいがちである。よりよく生きたいという願いの裏で、無理を重ね、心が疲弊し、自分を肯定的に捉えられず思い悩んでしまう。

そのため、短所とを感じる部分でも見方を変えて磨くことで、輝く個性になり得ることに気づかせることは重要である。さらに、自分を輝かせるのは、他でもない自分であることに気づかせ、自分を向上させようとする態度につなげたい。

#### (2) 生徒の実態

(略)

#### (3) 指導にあたって

本教材は、自分の存在価値を自問しながら生きるキャラクターが描かれた4コマ漫画と、漫画のキャラクターからの問いかけで考えたことを再確認できる本文(「ありのままの自分」)から構成されている。人は、他人から自分を比較して自分に自信がもてないため、他人から自分がどう思われるか不安に思い、「ありのままの自分」だけでは生きられず、他人に好かれたい、自分をよく見せたいという思いから「ありもしない自分」「見せかけの自分」を苦勞して保とうとする。しかし、人を宝石に例えることで、自分は、他人と比較せずとも、かけがえのない存在であると気づくと同時に、自分を磨くことでより個性を輝かせていくことが期待できる教材である。

指導にあたっては、学活1時間と道徳1時間の2時間構成として、学活では、自分の性格をリフレーミングしたり、グループの仲間のいいところを伝える「言葉のプレゼント」や構成的グループ・エンカウンター「四面鏡」を行ったりして、自分のいいところを「ジョハリの窓」(考案:ジョセフ・ルフト、ハリー・インガム)に整理した。道徳(本時)では、「ジョハリの窓」の自分も他人も気づいていない「未知の窓」には何が入るのかを考えることを通して、原石である、ありのままの自分に、努力という磨きをかけることで個性が輝いていくことを理解させたい。また、他者との比較ではなく、自分に自信をもって固有のよさを伸ばしていけるよう、まず自分が何と向き合いながら生きていくのかを考えさせたい。

### 6 指導のねらい

人それぞれにかならず固有のよさがあることを理解し、その発見と自己受容、自己理解に努め、自分らしく生きようとする態度を育む。

### 7 評価の視点

- ・ 自分には、まだ自分も他人も気づいていないよさがあり、それを発見し、伸ばしていけるよう、自分に自信をもとうとする発言や記述が見られたか。
- ・ 仲間の意見を聞き、多面的・多角的に考えた発言や記述があったか。

8 本時の展開

	主な学習活動 ◎◎発問 ・予想される生徒の反応	指導の工夫・評価 ◇支援 ☆評価
導入	<p>1 題材に興味をもつ。4コマ漫画「本当の自分？」を読む。                      &lt;2コマ目まで&gt;                      ○ 自分の中に、本当の自分とウソの自分がありますか？                      「ジョハリの窓」に分類した自分のいいところについて、本当の自分だと思ふものに「○」、ウソの自分だと思ふものに「△」を書きましょう。                      ○ なぜ、ウソの自分があるのですか？                      ・ 本当の自分を出せないから                      &lt;4コマ目まで&gt;                      ○ ウソの自分は自分ですか？自分ではないですか？</p>	<p>◇ 本時の内容項目について自分事として捉えることができるように、直感的な意見を出させて方向付けをする。</p> <p>◇ 4つの窓の全てが自分であり、本当の自分だけでなく、ウソの自分も自分であることに気づかせる。                      ◇ 「ジョハリの窓」のD（右下）の窓が埋まっていないことに気づかせる。</p>
展開（前段）	<p>2 Dの窓（自分も他人も気付いていない）には何が入るか、話し合う。                      ○ Dの窓って何ですか？どんなことが入りますか？                      ・ 未来 ・ 未知の自分 ・ 伸び代 ・ 将来</p> <p>3 教科書本文を読む。                      ○ 「自分」について思い悩んでいた筆者の考えを変えるきっかけとなった言葉は何だったでしょう。                      ・ 「あなたはそのまま宝石だ。」</p> <p>4 改めて、Dの窓について考える。                      ○ もう一度聞きます。Dの窓って何ですか？                      ・ ありのままの自分 ・ どうでもよくない自分                      ・ 石ころではなく宝石→磨けば輝く原石</p>	<p>◇ 30秒程度ペアで話し合う。</p> <p>◇ 自分の中に、まだ、だれも気づいていない可能性があることに気づかせる。</p> <p>◇ 「石ころ」と「原石」の違いから、ABCの窓は宝石として、すでに輝いている、輝き出しているところであり、Dの窓は、磨けば輝く原石であることに気づく。</p>
展開（後段）	<p>5 「原石を輝かせるために」どのようなことを大切にしたいかを考える。                      付箋に書き、ホワイトボードに貼る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>◎ 原石を輝かせるために大切なことは何だろう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人と比べないこと。</li> <li>・ 自分のよさを伸ばして、弱さも受け止めて改善していくように努力すること。</li> <li>・ 人に好かれるためには、まず自分を好きになること。</li> </ul>	<p>◇ ホワイトボードに付箋を貼って共有する。</p> <p>☆ 自分の可能性を信じて、自分に自信をもとうとする発言や記述があったか。&lt;付箋、発言&gt;</p>
終末	<p>6 今日の学習を振り返り、自分の考えをまとめワークシート（「心のログシート」）に記入する。</p> <p>7 仲間の考えを聞き、さらに、自分自身をみつめる。</p>	<p>◇ 本時の学習テーマを振り返り、自分の考えをワークシートに記入させる。</p> <p>☆ 仲間の意見を聞き、多面的・多角的に考えた発言や記述があったか。                      &lt;ワークシート、発言&gt;</p>

9 板書計画

各グループのふせんを貼った画用紙

各グループのふせんを貼った画用紙

各グループのふせんを貼った画用紙

★ 「原石を磨く」ために大切にしたいこと

○ 「ウソの自分分っている？」  
なんで？

「自己を見つめる」「自分」ってなんだろう

- ・ 嫌われたくない。
- ・ 仲のいい人じゃないと本当の自分を出せない。